

# 漁海況速報

## No.11

平成18年3月17日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及は本県沖にはみられない。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週並み。本県北部海域沖30海里から本県南部海域沖20海里にかけてより沖合は広く10℃以上に覆われている。
- ③定地水温は、小名浜、松川浦は平年並み、大熊は1℃低い。

#### 見通し(1週間)

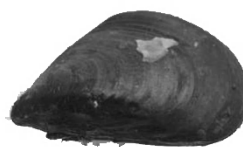
- ・現状並みの海況で推移するでしょう。

#### ムラサキイガイの麻痺性貝毒情報

平成18年3月13日に小名浜港で採捕した本県産ムラサキイガイ(通称シュウリガイ)から規制値(麻痺性貝毒4MU/g、下記参照)の2倍を超える麻痺性貝毒10.3MU/gが検出され、平成18年3月16日から福島県下一円で採捕及び出荷等が規制されています。

また、トゲクリガニ、イシガニも毒化していることが推定され、採捕及び出荷等の自粛が要請されています。

※麻痺性貝毒1MU(マウスユニット)/gとは、体重20gのマウスを15分間で致死させる毒量をいう。



ムラサキイガイ



トゲクリガニ

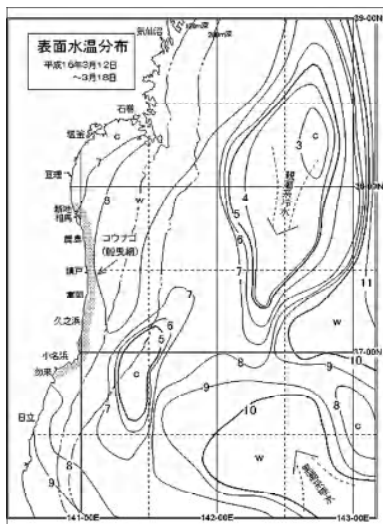
#### 平成16年同期

#### 平成17年同期

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/10	8.6	7.7	7.2	—
3/13	8.3	7.9	6.4	—
3/14	7.9	7.5	6.2	—
3/15	7.9	7.4	6.2	—
3/16	8.4	7.6	7.5	—

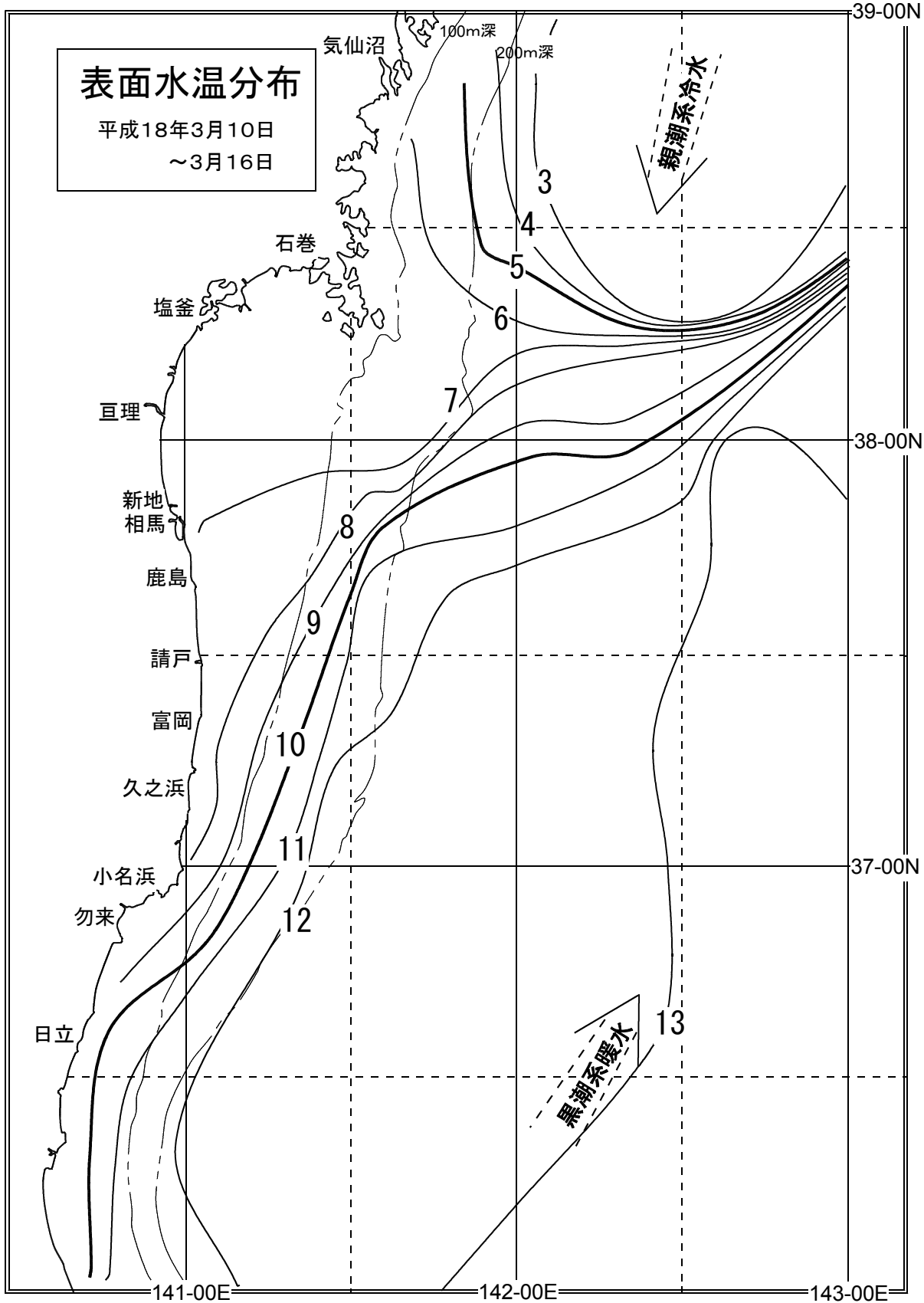
広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



# 表面水温分布

平成18年3月10日

～3月16日



# 漁海況速報

## No.12

平成18年3月24日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及は本県沖にはみられない。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週並みだが、本県北部海域沖ではやや降温した。
- ③定地水温は、小名浜は平年並み、大熊・松川浦は平年より1℃低い。

#### 見通し(1週間)

- ・現状並みの海況で推移するでしょう。

#### 漁況情報(コウナゴ)

・3月22日までのコウナゴの水揚げ状況は以下のとおりです。(平成17年は3月末までの集計)

	相双	いわき	合計
平成18年	数量(kg)	40,550	28,243
	金額(千円)	22,667	16,279
	単価(円/kg)	559	576
平成17年	数量(kg)	113,453	20,958
	金額(千円)	82,597	14,232
	単価(円/kg)	728	679
昨年比	数量	35.7%	134.8%
	金額	27.4%	114.4%
	単価	76.8%	84.9%

・今漁期は昨年と同様に、漁期初め頃は魚体が小さかったため、本格的な着業は3月中旬以降となりました。単価は、他海域での豊漁予想もあってか、昨年比7~8割程度と安価で推移しております。

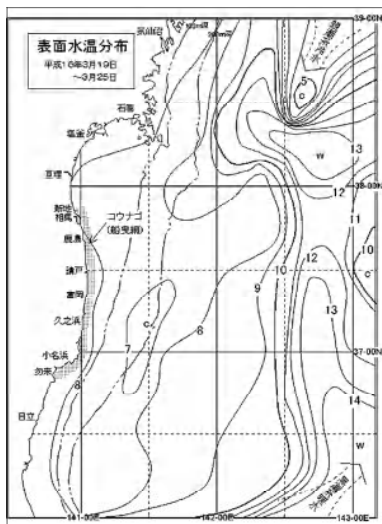
#### 平成16年同期

#### 平成17年同期

#### 定地・定点水温の推移(℃)

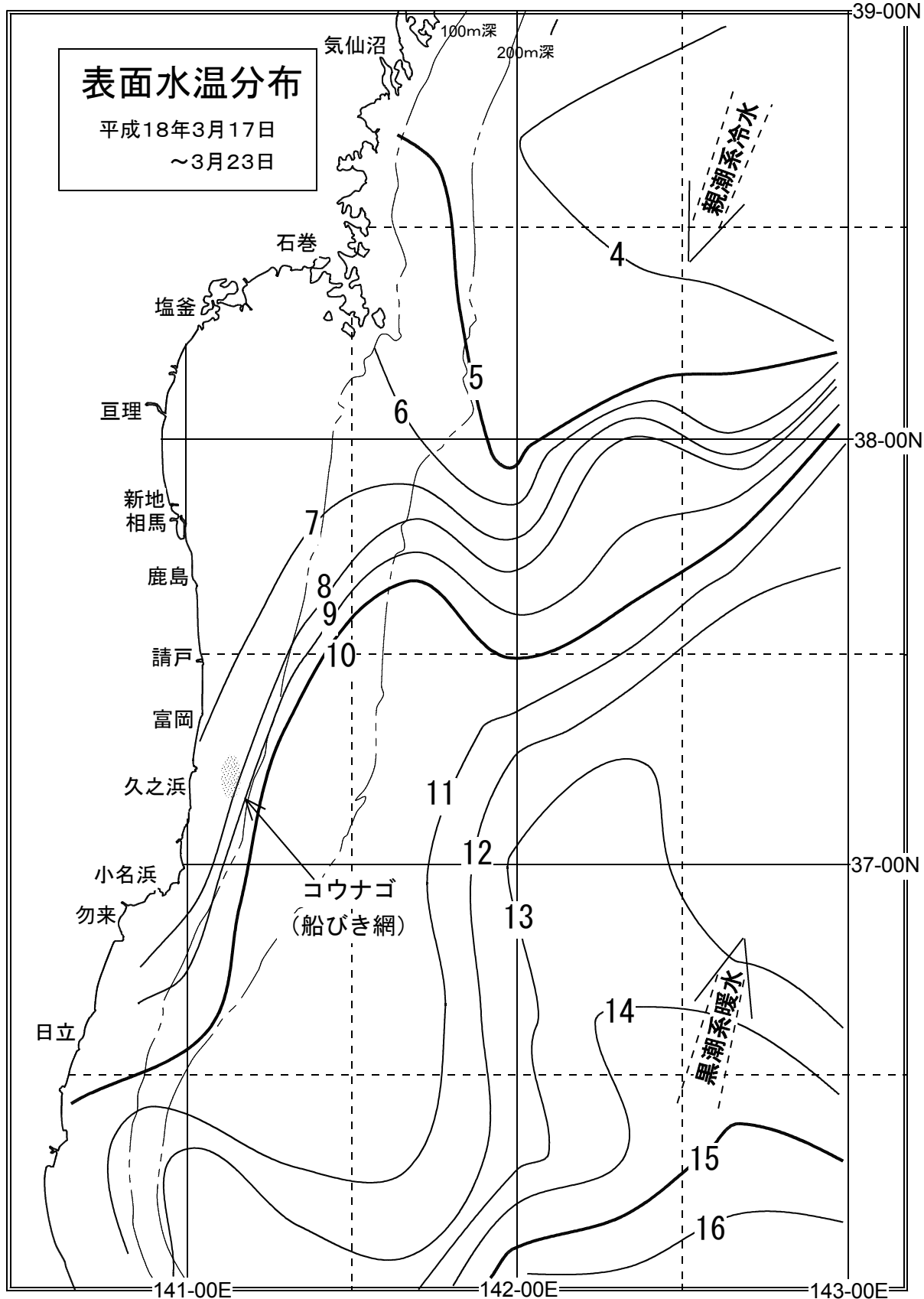
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/17	8.6	8.4	7.3	10.7
3/20	8.4	7.8	6.5	10.5
3/21	8.4	—	—	10.4
3/22	8.7	7.0	6.5	9.9
3/23	8.7	7.4	6.5	9.6

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



# 表面水温分布

平成18年3月17日  
~3月23日



# 漁海況速報

## No.13

平成18年3月31日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水は新地沖50海里付近に北より波及する南端がみられる。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週並み。
- ③定地水温は、小名浜・松川浦は平年並み、大熊は平年より1℃低い。

#### 見通し(1週間)

- ・現状並みの海況で推移するでしょう。

平成17年度第3回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報  
独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所とりまとめにより3月24日に発表されました標記予報をお知らせします。

今後の見通し(2006年4月~6月)

一海況一

日本南岸の黒潮は、期間を通してN型基調で推移する。沿岸水温は、犬吠埼以北は「平年並み」~「低め」で暖水舌形成時に「やや高め」で推移する。

※ 平年並み=平年値±0.5℃程度、やや高め=平年値+1.0℃程度、低め=平年値-1.5℃程度

一漁況(来遊量予測)一

マサバ・ゴマサバ太平洋系群

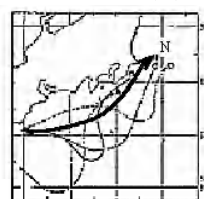
1歳魚は好調であった前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。サバ類全体としては前年を下回る海域が多いが、紀伊水道以西は上回る。

マイワシ太平洋系群

低水準が引き続く。

カタクチイワシ太平洋系群

総じて前年並みか前年をやや下回るが、熊野灘以西では前年を上回る海域が多い。



黒潮流型の分類図  
河合秀夫(1972)

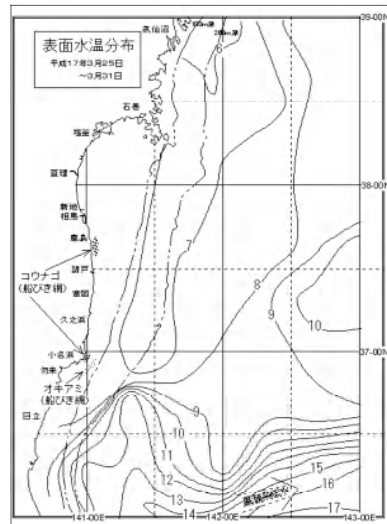
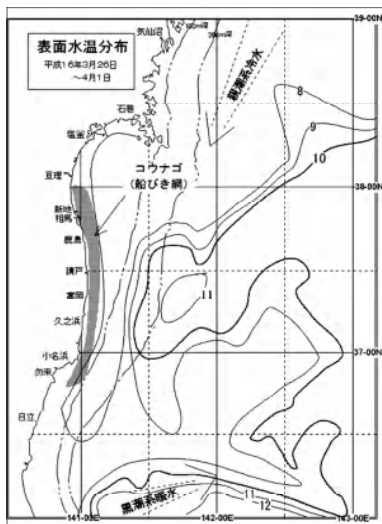
#### 平成16年同期

#### 平成17年同期

#### 定地・定点水温の推移(℃)

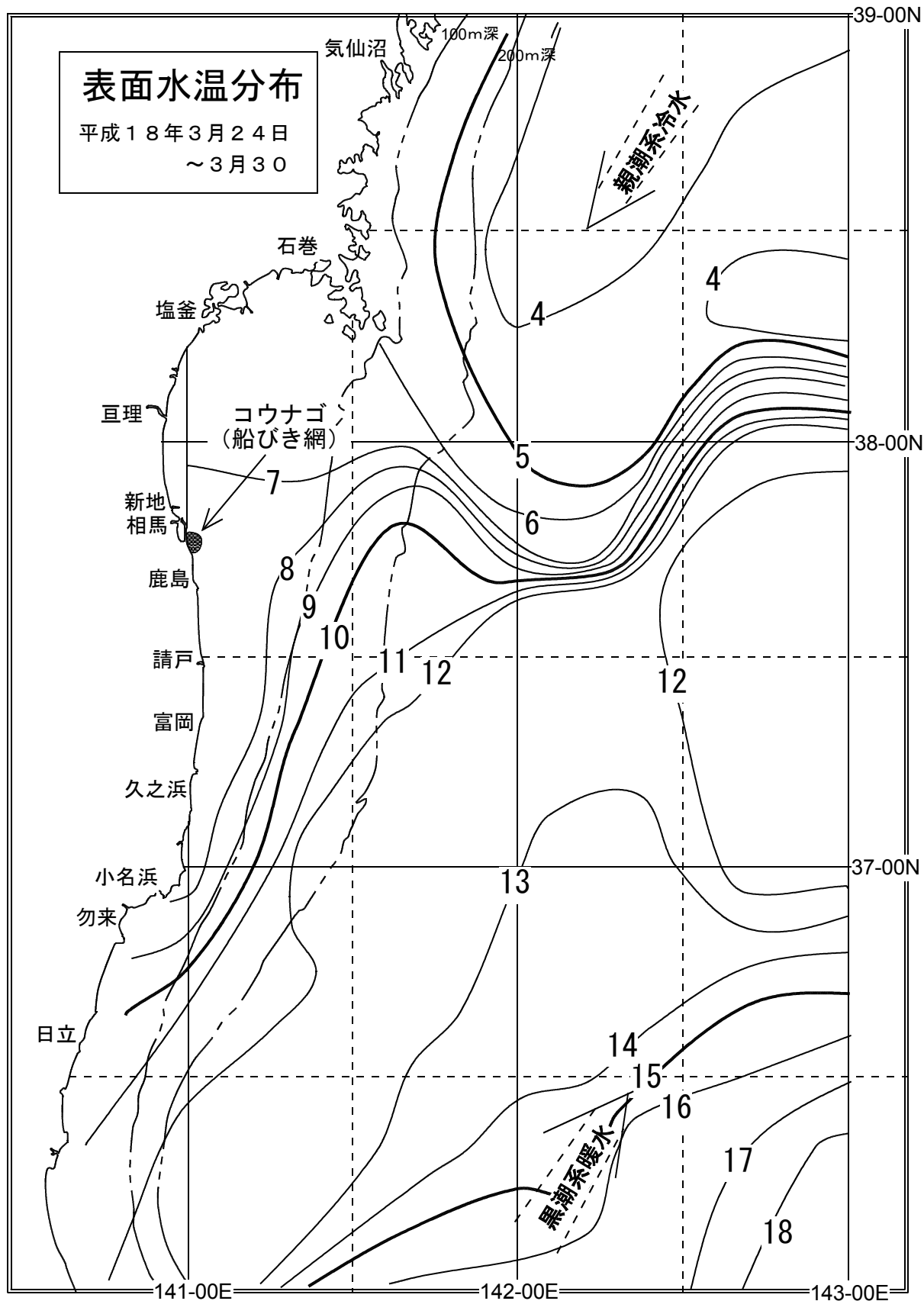
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/24	8.6	7.6	7.0	—
3/27	8.6	7.5	7.7	—
3/28	8.7	8.2	7.9	—
3/29	8.8	8.1	7.8	—
3/30	8.7	7.7	6.9	—

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



# 表面水温分布

平成18年3月24日  
~ 3月30



# 漁海況速報

## No.14

平成18年4月7日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及はみられない。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週より強まり、請戸沖40~50海里付近に13~15℃台がみられる。
- ③定地水温は、小名浜・大熊は平年より1℃低く、松川浦は平年より2℃低い。

#### 見通し(1週間)

- ・現状並みの海況で推移するでしょう。

#### 漁況情報(ズワイガニ)

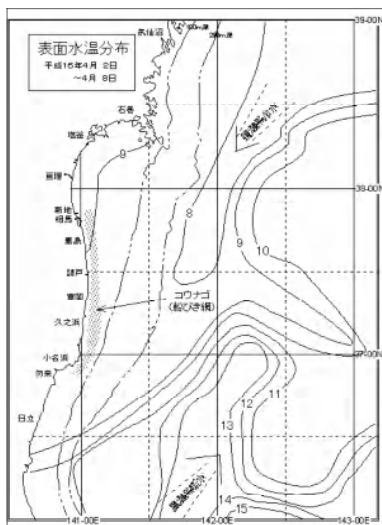
- ・平成17年度のズワイガニ漁が終了しましたので、概要をお知らせします。
- ・今漁期、昨漁期の水揚げ状況は以下のとおりです。

	平成17年度漁期					平成16年度漁期
	12月	1月	2月	3月	計	計
雄 数量(kg)	7,398	16,009	13,040	4,774	41,221	40,122
金額(千円)	8,210	10,715	12,040	5,776	36,742	39,236
単価(円/kg)	1,110	669	923	1,210	891	978
雌 数量(kg)	12,654	17,321	17,460	5,369	52,804	81,007
金額(千円)	9,195	9,024	15,113	3,858	37,189	52,546
単価(円/kg)	727	521	866	719	704	649
計 数量(kg)	20,052	33,330	30,500	10,143	94,024	121,128
金額(千円)	17,405	19,739	27,153	9,634	73,931	91,781
単価(円/kg)	868	592	890	950	786	758

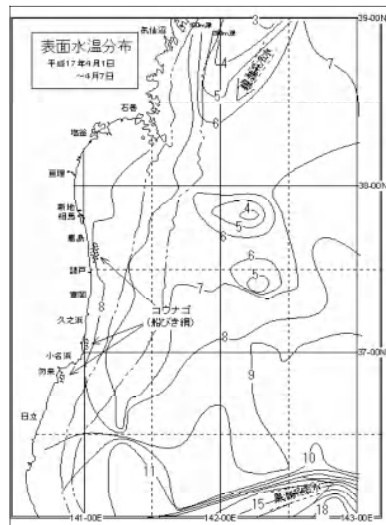
\*相馬双葉漁協相馬原釜支所統計より

- ・数量は94トンと昨年の121トンを下回りました。この要因としては、単価が安かったために、着業隻数が減少したことがあげられます。ただし、漁期後半は、茨城県沖に漁場が見つかり、雄の大型個体が多くなったことから単価が上昇しました。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



#### 定地・定点水温の推移(℃)

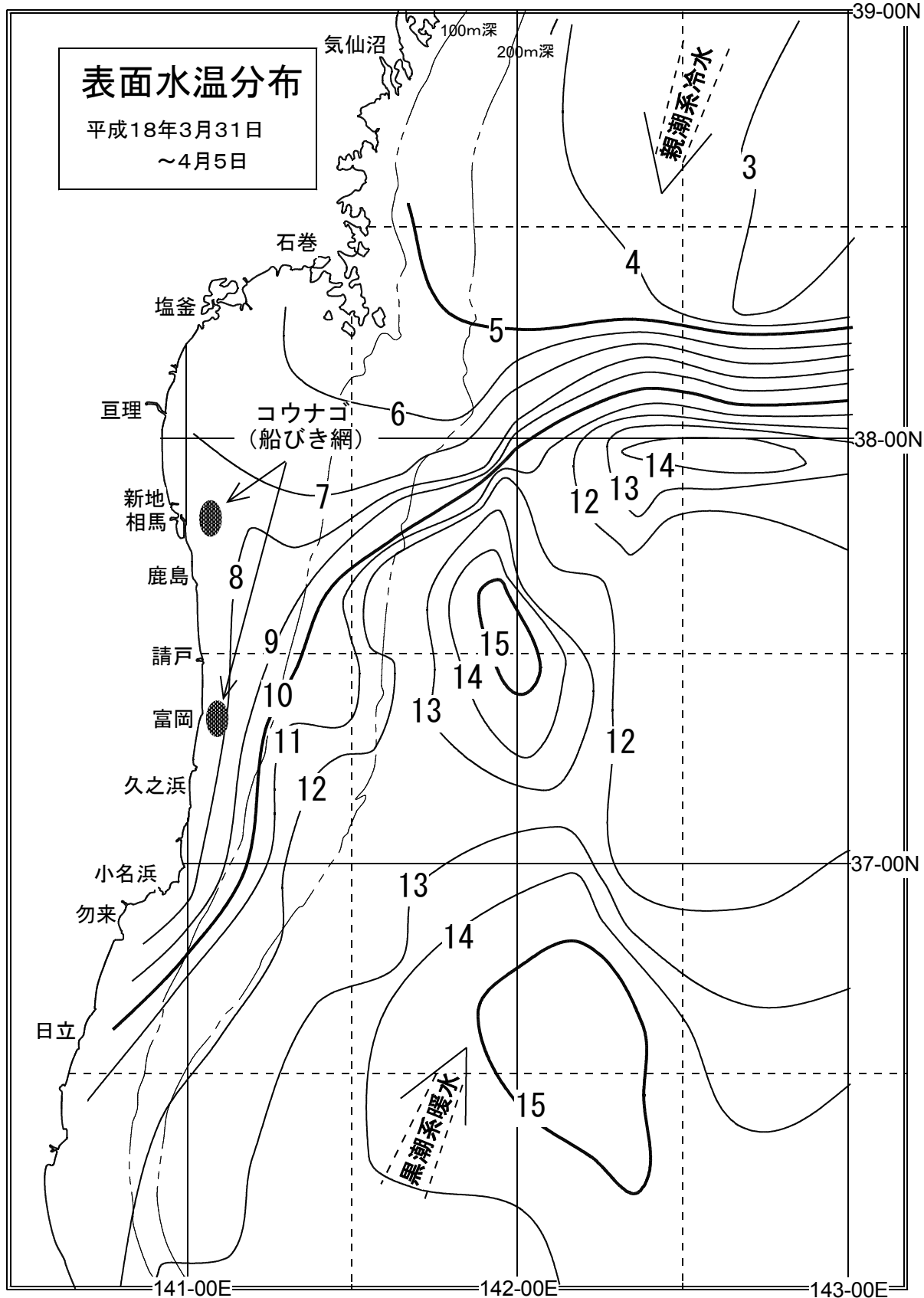
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/31	8.6	8.0	6.5	—
4/3	9.0	8.9	7.3	10.1
4/4	8.8	8.4	7.2	9.2
4/5	9.1	8.8	7.3	10.3
4/6	8.6	8.2	7.6	12.0

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年3月31日

～4月5日





# 漁海況速報

# No.15

平成18年4月14日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及はみられない。

②黒潮系暖水の勢力は先週並で、本県中北部海域では距岸25海里より沖合、南部では10~20海里より沖合に10℃以上が分布している。

③定地水温は、小名浜・大熊は平年より2℃低く、松川浦は平年より1℃低い。

### 見通し(1週間)

・現状並みの海況で推移するでしょう。

### 平成18年4月海洋観測結果

・平成18年4月10~11日に調査船「いわき丸」で行った海洋観測結果をお知らせします。(塩屋埼・鵜ノ尾埼定線のみ。富岡定線は後日観測予定。)・観測された水温の定線ごとの平均値と前年差、平年差は以下のとおりです。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋埼	11.36	+3.97	+0.32
	鵜ノ尾埼	8.99	+1.90	+0.47
100m深	塩屋埼	10.70	+4.39	+2.06
	鵜ノ尾埼	9.50	+3.87	+3.07

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

・3月中旬以降本県沖全域に波及している黒潮系暖水は強い勢力を保ったまま持続し、100m深水温では塩屋埼沖で平年よりやや高め、鵜ノ尾埼沖で平年より高めでした。

・宮城県沖では親潮系冷水の強い波及がみられますが、本県沖への目立った波及はみられませんでした。

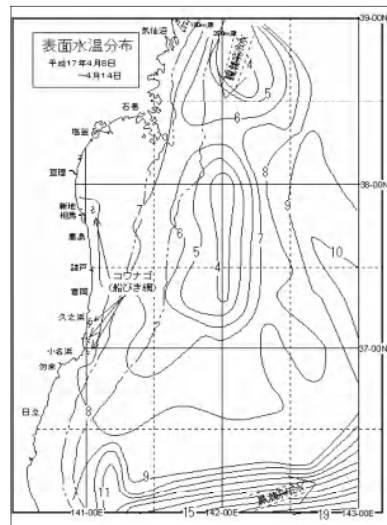
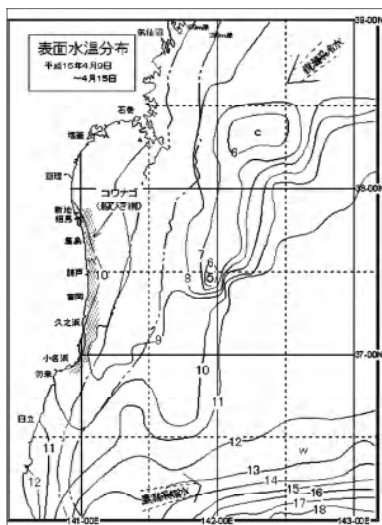
### 平成16年同期

### 平成17年同期

### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
4/7	8.8	8.3	7.8	10.2
4/10	8.9	8.7	7.8	12.4
4/11	8.9	8.7	8.4	11.9
4/12	8.9	8.7	8.4	10.8
4/13	8.9	8.8	10.7	—

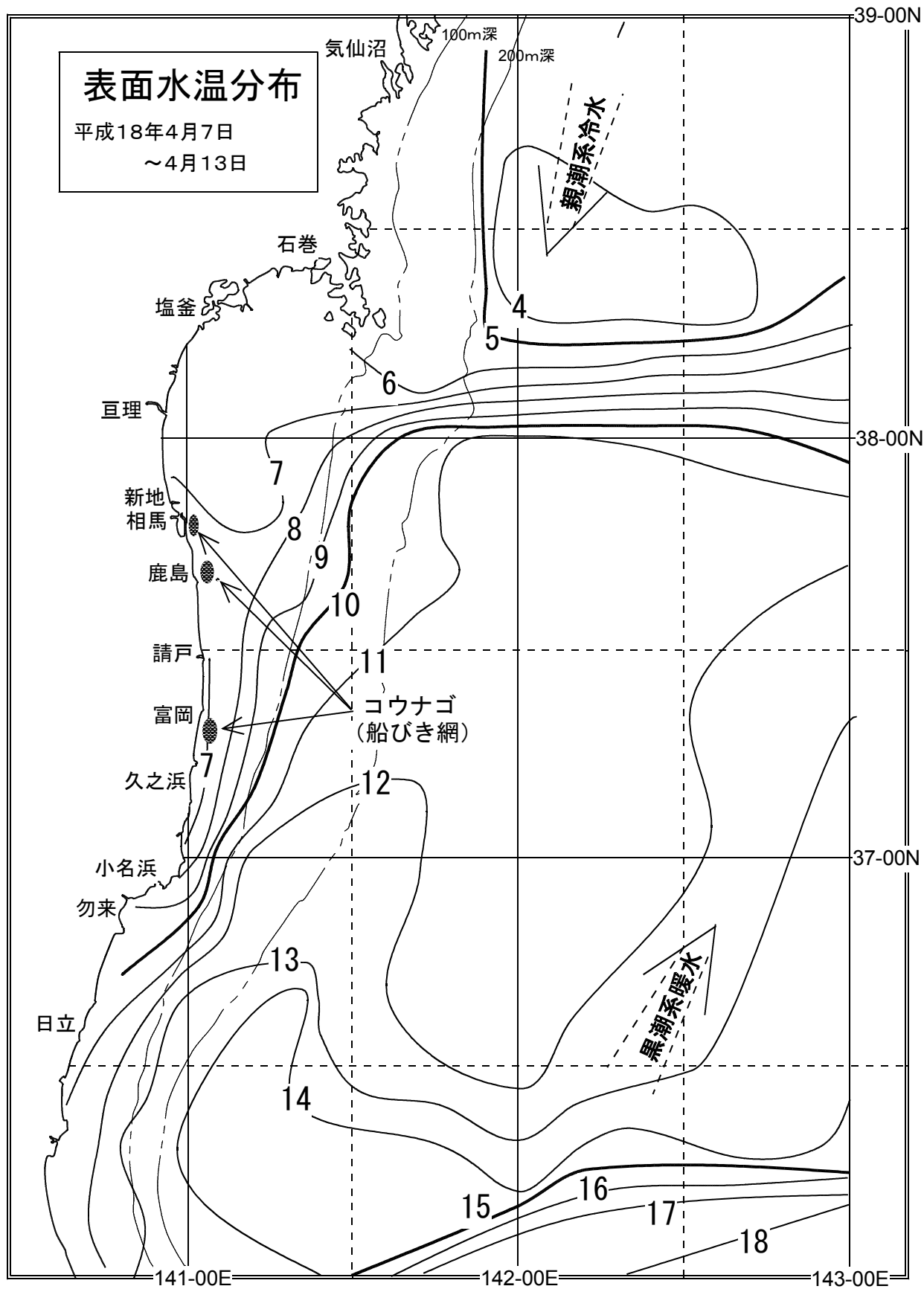
広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



# 表面水温分布

平成18年4月7日

～4月13日



# 漁海況速報

## No.16

平成18年4月21日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及はみられない。

②黒潮系暖水の勢力は先週並で、小名浜沖では距岸5海里より沖合、相馬沖では20海里より沖合に10℃以上が分布している。

③定地水温は、小名浜・大熊は平年より1℃低く、松川浦は平年並み。

#### 見通し(1週間)

・現状並みの海況で推移するでしょう。

#### 平成18年度東北海区海況予報第1号

・独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所とりまとめにより、4月20日に発表されました標記予報をお知らせします。

<<今後の見通し(2006年4~6月)>>

(1)近海の黒潮の北限位置は、極めて南偏~やや南偏(35°N~36°N)で推移する。

(2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で平年並~やや北偏で推移する。

(3)常磐沖の暖水塊は、近海に停滞する。

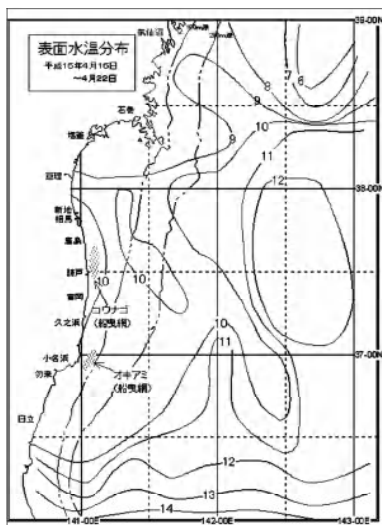
(4)親潮第1分枝の張り出しは、平年並~やや南偏(38°Nまで)で推移し、三陸~常磐沖に冷水域が残る。

(5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並~やや強勢(143°E付近まで)で推移する。

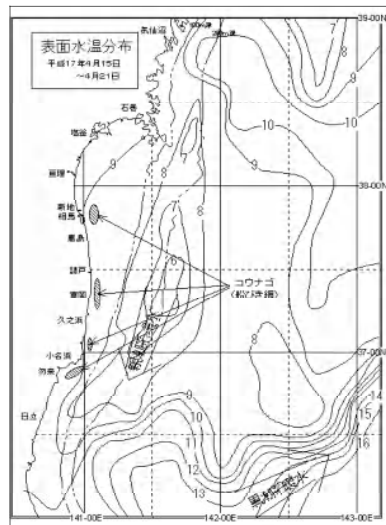
<<福島県海域の予報>>

期間当初は暖水の波及が継続し、水温は平年よりやや高めで推移するが、その後、親潮系冷水が断続的に波及し、水温は平年よりやや低め~平年並みで推移すると予想される。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



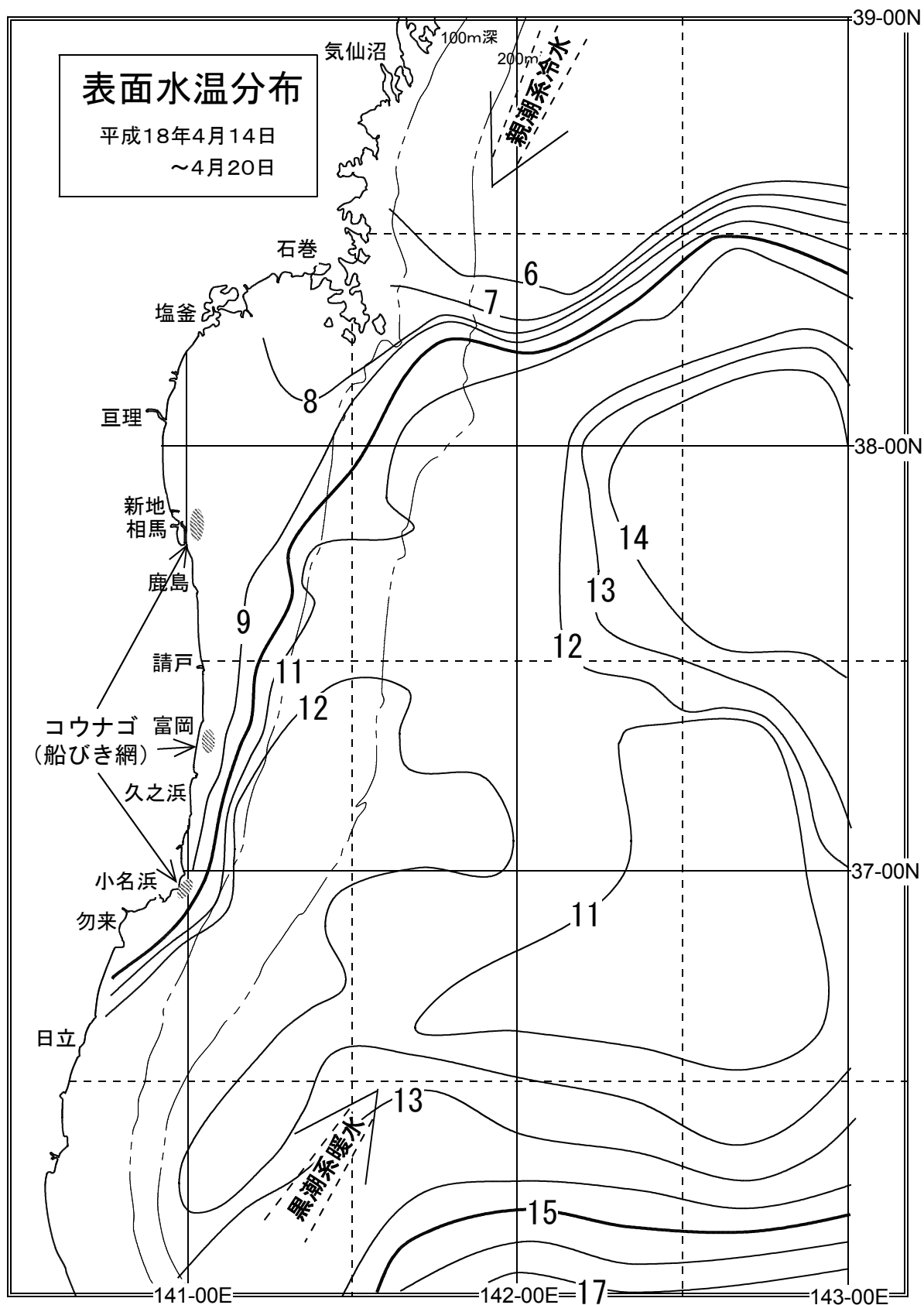
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
4/14	9.6	9.3	10.5	10.7
4/17	9.5	9.7	9.9	12.6
4/18	9.9	9.7	10.3	12.3
4/19	10.5	9.7	9.8	12.8
4/20	10.5	9.7	9.9	12.7

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年4月14日  
~4月20日



# 漁海況速報

# No.17

平成18年4月28日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及はみられない。

②黒潮系暖水の勢力は先週並だがやや昇温し、本県沖にはごく灘側から10℃以上が広く分布、勿来沖には16℃台がみられる。

③定地水温は、小名浜・大熊・松川浦ともに平年より1℃低い。

### 見通し(1週間)

・現状並みの海況で推移するでしょう。

### 漁況情報(コウナゴ)

コウナゴの4月20日までの水揚げ状況についてお知らせします。

今期の水揚げ量は約606トン(対前年同期比65%)、金額は175百万円(同42%)、平均単価は369円/kg(同64%)でした。

漁期当初から単価は低めで推移していましたが、4月に入りサイズが大型化したことでさらに低下し、金額での落ち込みが大きくなりました。

#### 1 水揚げ量(トン)

	今期	前年同期	対前年比(%)
いわき計	127	165	77
相双計	479	773	62
合計	606	938	65

#### 2 水揚げ金額(百万円)

	今期	前年同期	対前年比(%)
いわき計	48	87	56
相双計	175	451	39
合計	223	538	42

#### 3 平均単価(円/kg)

	今期	前年同期	対前年比(%)
いわき計	381	525	73
相双計	366	584	63
合計	369	573	64

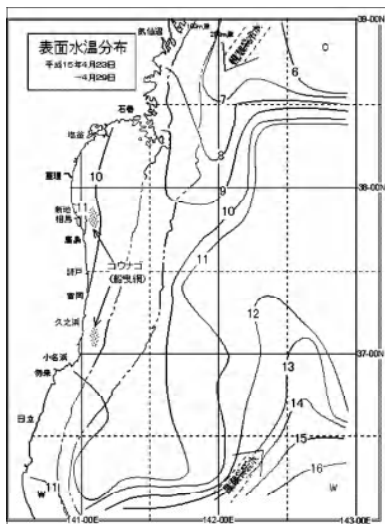
※次回の漁海況速報発行は5月12日となります。

### 定地・定点水温の推移(℃)

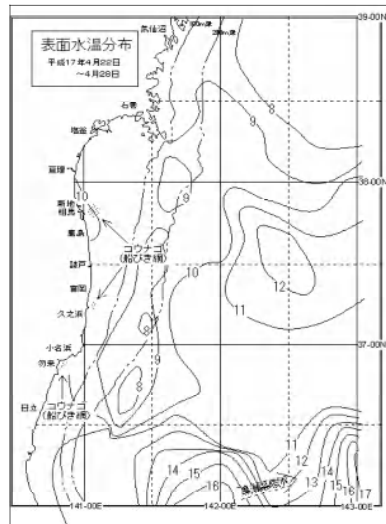
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
4/21	10.3	9.5	9.3	12.8
4/24	10.7	10.9	11.1	12.9
4/25	11.0	10.8	11.5	12.8
4/26	10.7	10.0	11.2	12.2
4/27	10.6	10.4	11.7	12.7

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

### 平成16年同期

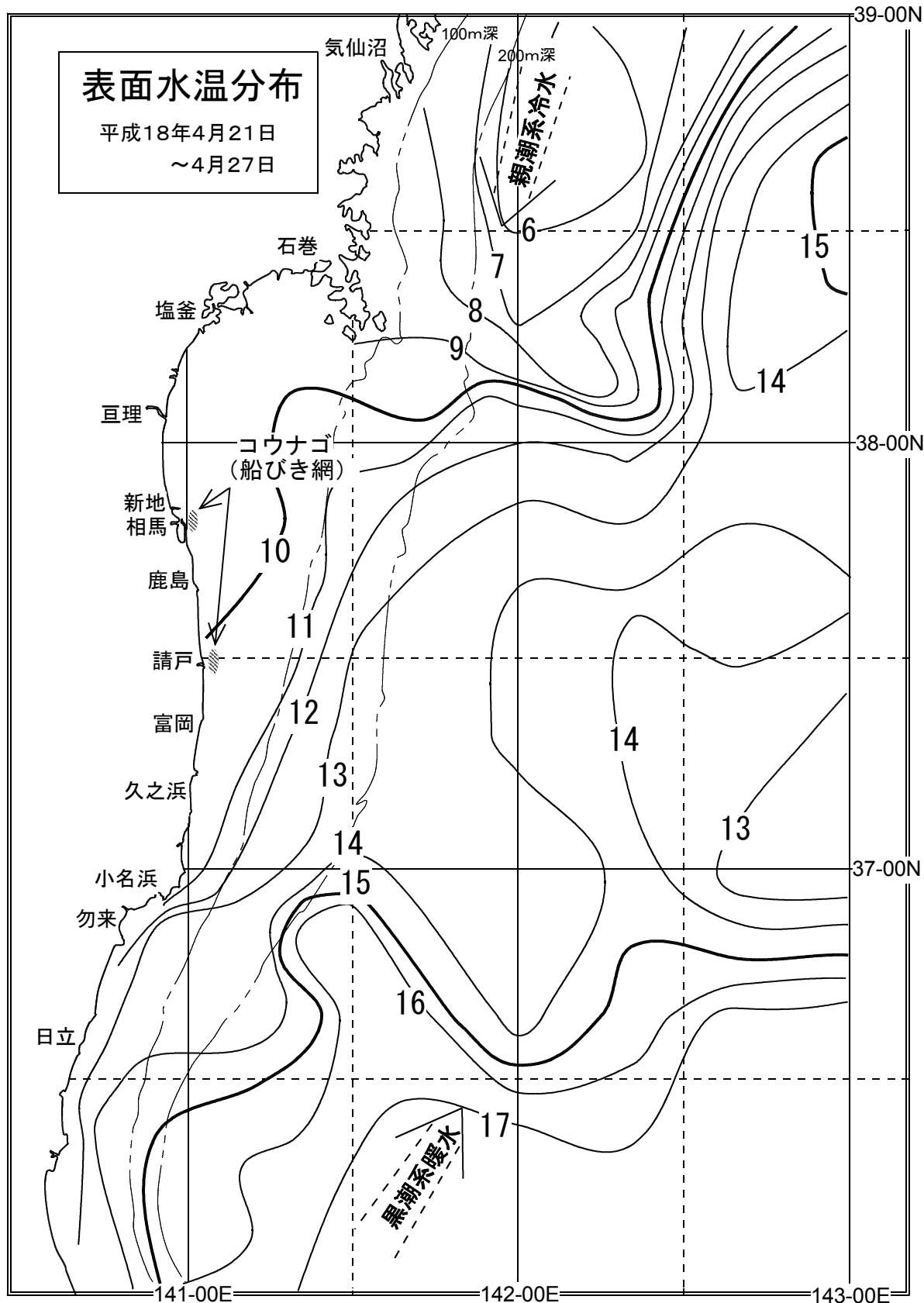


### 平成17年同期



# 表面水温分布

平成18年4月21日  
～4月27日



# 漁海況速報

# No.18

平成18年5月12日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及は見られない。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週並だがやや昇温し、15℃台の海域が請戸沖まで北上した。
- ③定地水温は、小名浜・大熊・松川浦ともに平年並。

### 見通し(1週間)

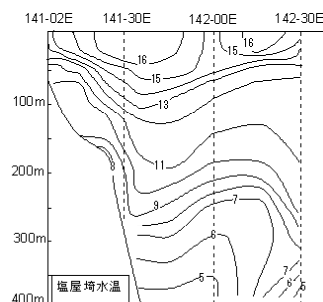
- ・県北部海域では親潮系冷水の波及が見られ、沖合では水温が低下するでしょう。

### 平成18年5月海洋観測結果(塩屋埼定線)

- ・5月9日に本県調査船「いわき丸」にて行いました海洋観測結果(塩屋埼沖)をお知らせします。
- ・観測された水温の50海里沖までの平均とその前年差、平年差は以下の表のとおりで、また水温の鉛直分布は以下の図のとおりでした。

表 塩屋埼沖50マイルまでの水温と前年差・平年差

	観測値	前年差	平年差
表面	平均 15.41	+5.04	+2.08
	最低 13.50	+3.30	+0.41
	最高 17.00	+6.90	+3.54
50m深	平均 13.61	+5.95	+3.45
	最低 10.94	+4.37	+1.84
	最高 15.79	+8.16	+4.86
100m深	平均 11.71	+4.71	+2.98
	最低 9.23	+2.62	+1.67
	最高 13.50	+6.18	+4.11



- ・黒潮系暖水の顕著な波及がみられ、特に距岸20~40海里付近で水温が高く、100m深水温では平年より高め~極めて高めの水温がみられました。

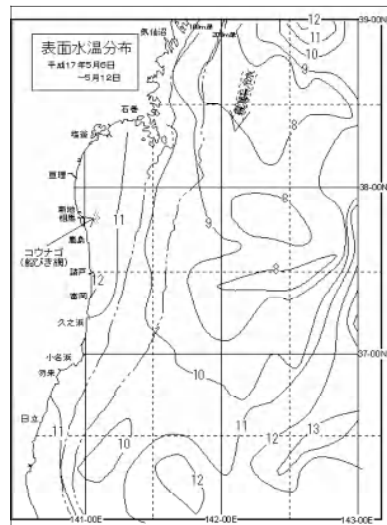
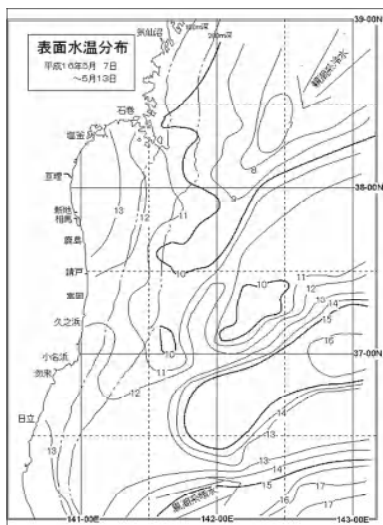
### 平成16年同期

### 平成17年同期

### 定地・定点水温の推移(℃)

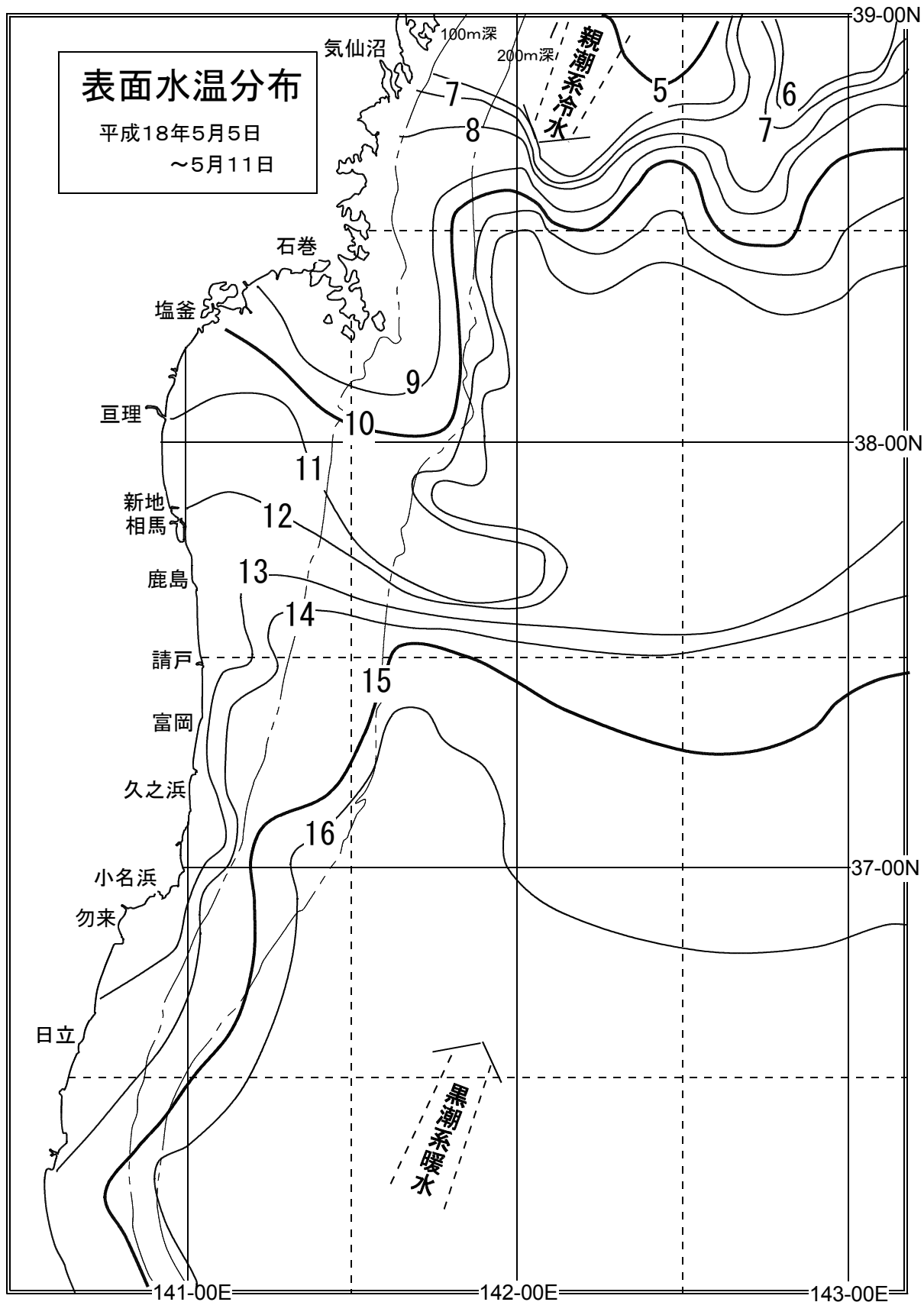
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
5/8	13.0	13.2	12.5	—
5/9	12.7	13.4	12.9	—
5/10	12.9	12.9	14.4	—
5/11	13.5	11.5	15.7	—

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km沖)



# 表面水温分布

平成18年5月5日  
~5月11日





# 漁海況速報

## No.19

平成18年5月19日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及はみられない。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週並だがやや昇温し、距岸15海里までは13~14℃、より沖合いには15~16℃台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜は平年より1℃高く、大熊・松川浦はともに平年並み。

#### 見通し(1週間)

- ・県北部海域では親潮系冷水の波及が見られ、沖合では水温が低下するでしょう。

#### 平成18年5月海洋観測結果(富岡・鵜ノ尾埼定線)

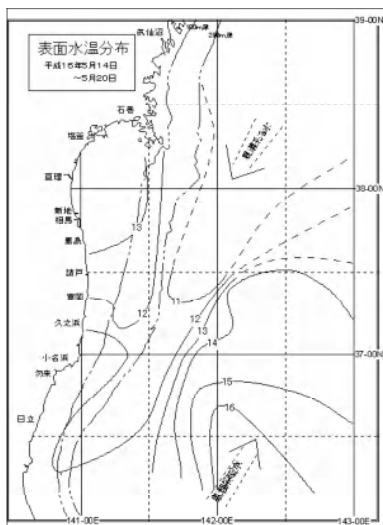
- ・5月15~16日に本県調査船「いわき丸」にて行いました観測結果(富岡・鵜ノ尾埼沖)をお知らせします。
- ・観測された水温の50海里沖までの平均とその前年差、平年差は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	富岡	15.10	+5.04	+2.83
	鵜ノ尾	12.73	+2.29	+1.23
100m深	富岡	10.56	+4.07	+2.95
	鵜ノ尾	7.84	+0.55	+0.60

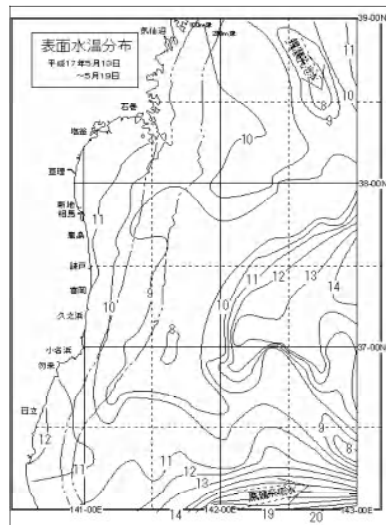
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・黒潮系暖水の波及が顕著で、富岡沖の全域と鵜ノ尾埼沖の距岸50海里から沖合では100m深で平年よりやや高め~極めて高めの水温がみられましたが、鵜ノ尾埼沖30~40海里付近には親潮由来とみられる、比較的低温・低塩分の水塊がみられました。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



#### 定地・定点水温の推移(℃)

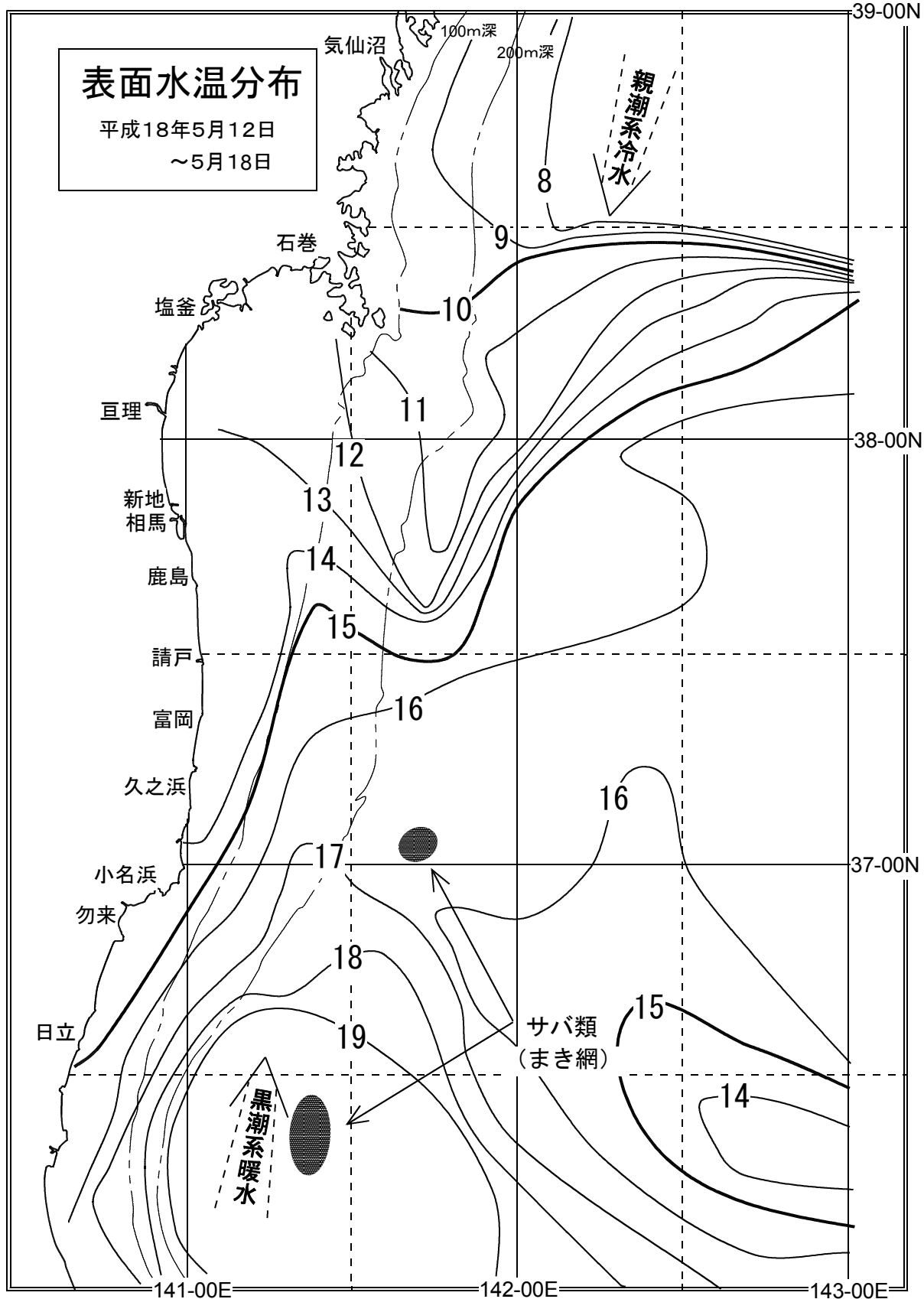
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
5/12	12.9	11.6	15.0	14.2
5/15	14.4	13.0	14.9	15.6
5/16	14.7	12.6	14.8	15.8
5/17	14.3	13.3	14.4	15.8
5/18	14.9	13.6	14.5	16.0

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年5月12日

～5月18日



# 漁海況速報

## No.20

平成18年5月26日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及は見られない。

②黒潮系暖水の勢力は先週並で、距岸15海里までは13~14℃、より沖合いには15~16℃台が広く分布している。

③定地水温は、小名浜は平年より2℃高く、大熊は平年並み、松川浦は1℃高い。

#### 見通し(1週間)

・県北部海域では親潮系冷水の波及が見られ、沖合では水温が低下するでしょう。

#### 漁況情報(カツオ)

- ・5月20日までのカツオの水揚げ状況は以下のとおりです。
- ・水揚げ量: 301トン(前年同期比127%)
- ・金額: 165百万円(同142%)
- ・単価: 549円/kg(同112%)
- ・魚体: 水揚げサイズの中心は、例年通り45~48cm(尾叉長)、体重は1kg後半~2kg程度。

表 福島県の今年および過去5年のカツオ水揚げ状況(属地)

	水揚げ量 (トン)	金額 (百万円)	平均単価 (円/kg)
H13年	390	199	511
H14年	43	37	857
H15年	517	152	294
H16年	828	496	599
H17年	237	116	490
H18年	301	165	549

・本県には色々な魚が水揚げされますが、カツオの年間水揚げ量は約1万トン、水揚げ金額は約23億円(平成元年~17年の平均値)にもなり、本県ではここ数年トップを独走しています。

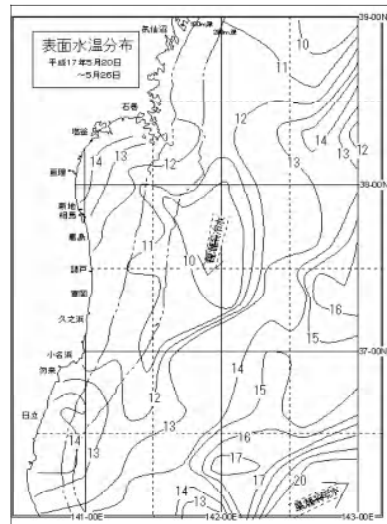
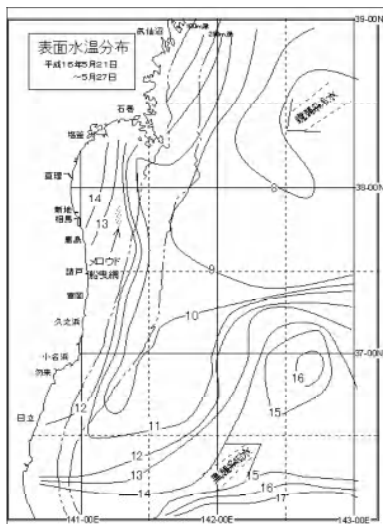
#### 平成16年同期

#### 平成17年同期

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
5/19	15.1	13.3	14.1	16.3
5/22	15.4	13.8	15.3	17.1
5/23	16.1	12.6	15.9	16.5
5/24	14.3	11.7	17.4	15.9
5/25	14.9	13.4	18.3	15.5

広野沖: 37-18N, 141-27E (約40km 沖)



表面水温分布

平成18年5月19日  
～5月25日

平成18年5月19日

～5月25日

